

項目		番号	分類	事業名	開始年度	実施主体	主な課題・今後の対応など	決算額（単位：千円）	
								令和7年度（内訳）	令和6年度
Ⅰ いじめの未然防止に向けた取り組み	学校組織・体制	1	★★	学校いじめ防止基本方針の策定・改定	H26	学校	●児童生徒・保護者・地域に対する各学校の「学校いじめ防止基本方針」周知	—	—
		2	★★	いじめ・不登校対策推進協力校の指定	H9	教育委員会 学校	●推進協力校と教育委員会間での密な連絡・調整	911	・協力校向け消耗品等(911)
		3	★★	いじめ防止に向けた研修の実施	H26	教育委員会	●効果的な研修の在り方の検討 ●教職員全体の研修内容の共有	826	・講師謝礼,講師旅費(826)
		4	★★	いじめ防止マニュアル等の活用	H25	教育委員会 学校	●各種ハンドブックの効果的な活用 ●教育委員会から学校への指導助言	549	・委託料(549)
		5	★	体罰・不適切な指導防止ハンドブックの活用	R元	教育委員会 学校	●校内研修の充実	—	—
	教育活動	6	★★	いじめ防止「きずな」キャンペーンの実施	H19	教育委員会 学校	●地域や保護者と連携した取り組み	2,705	・活動支援消耗品費(2,326)
		7	★★	児童生徒の声の収集 ～聞かせてください！！みんなの気持ち～の実施	H30	こども若者局 学校	●より効果的な意見の収集方法や事業等への活用検討	—	—
		8	★	情報モラル教育の推進	H27	教育委員会 学校	●情報モラル教育の家庭への啓発促進	—	—
		9	★	命を大切にする教育の推進	H29	教育委員会 学校	●学校における「仙台版 命と絆プログラム」の活用継続と見直し検討	161	・研修講師謝礼(66) ・研修講師旅費(95)
	把握態	10	★	学級生活アンケート調査の実施	R元	教育委員会 小・中学校	●年3回のアンケートの実施の継続	12,544	・アンケート調査委託(12,544)
Ⅱ いじめの早期発見に向けた取り組み	相談体制	11	★★	24時間いじめ相談専用電話の設置	H28	教育委員会	●学校への早急な情報提供	13,963	・相談専用電話通話料(235) ・相談業務委託料(13,728)
		12	★★	SNSを活用したいじめ相談の実施	H30	教育委員会	●周知を図りながらSNS相談の継続		
		13	★★	いじめ等相談支援室 S-KETの運営	R元 (開設R2)	こども若者局	●相談窓口の周知・浸透の継続 ●関係機関との連携	6,919	7,329
		14	★★	いじめ相談の情報連携	H30	こども若者局	●情報連携をしたケースにおける、対応の経過状況や結果の確認	—	—
		15	★	教育相談室における相談支援	H5	教育委員会	●相談員の専門性などの向上のための研修等の充実	13,060	・相談員人件費(11,573) ・精神科医謝礼(891)
	実態把握	16	★★	学校におけるアンケート調査の実施	H24	教育委員会 学校	●2つのアンケートの実施継続	—	—
		17	★	インターネット巡視の実施	H22	教育委員会	●児童生徒や保護者に対する啓発	3,267	・インターネット巡視事業委託(3,267)
Ⅲ といじめへの取り組みの処	連携	18	★★	いじめ事案の報告	H29	教育委員会	●学校と教育委員会間の情報共有の徹底を継続	—	—
	支援	19	★★	いじめ対策支援員の配置	H28	教育委員会	●配置校の拡充 ●支援員と学校との連携強化	73,006	・人件費(73,006)
		20	★	指導困難学級対策チームの訪問	H19	教育委員会	●当該校が自立した対応を行うことができるような支援の継続	—	—
		21	★	心のケア緊急支援	H18	教育委員会	●スクールカウンセラーの能力向上に資する研修の充実	230	・緊急支援専門家謝礼(230)
Ⅳ 学校・教員への支援体制	学校・教員支援	22	★★	いじめ対策専任教諭の配置	H28	教育委員会 学校	●専任教諭・支援教諭の配置継続 ●専任教諭・支援教諭と専門職との連携強化	597,769	・人件費(597,769)
		23	★★	児童支援教諭の配置	H28	教育委員会 学校	●専任教諭・支援教諭の研修の充実	664,339	・人件費(664,339)
		24	★★	いじめ不登校対応支援チームの学校訪問	H27	教育委員会	●教育委員会から学校への指導事項や個別ケースの訪問後の状況把握	—	—
		25	★	いじめ対応等相談に係る教職員相談支援室の設置	H28	教育委員会	●相談窓口の周知継続	7,618	・人件費(7,618)
	専門職の配置	26	★	スクールカウンセラーによる支援	H7	教育委員会	●配置日数の確保継続 ●中学校区に同一SCの配置継続	304,421	・人件費(304,228)
		27	★	スクールソーシャルワーカーによる支援	H26	教育委員会	●教員と専門職間の連携強化	83,067	・人件費(82,651)
		28	★	スクールロイヤーによる学校支援	H30	教育委員会	●いじめ予防授業の充実	1,881	・謝礼(1,881)
		29	★	さわやか相談員等の配置	H11	教育委員会	●より効果的な支援方法の検討	40,170	・謝礼(39,385) ・消耗品(531)
Ⅴ 社会全体でいじめの防止に取り組むための対策	学校	30	★★	いじめ防止「学校・家庭・地域 連携シート」の配布	H27	教育委員会	●内容の改訂継続	1,257	・印刷製本費(1,257) 90,000部
		31	★	学校・保護者・地域の意見交換の場の設定	—	学校	●学校・家庭・地域の連携強化	—	—
	市民・地域	32	★★	相談窓口案内チラシの作成・配布	H30	こども若者局	●相談窓口の周知継続	372	1,446
		33	★★	市民向けの広報・啓発	H30	こども若者局	●効果的な広報啓発の展開 ●ポータルサイトの認知度向上	3,467	4,330
	市	34	★★	いじめ防止等対策本部会議	R元	こども若者局	●各局区におけるいじめ防止の取り組みの推進および意識の向上	—	—

※分類について ★★:いじめ対策を主とする事業 ★:いじめ対策に関わりがある事業